

湯梨浜中学校だより

湯梨浜町立湯梨浜中学校 校長 武田基資（令和4年6月20日）



三智創造

熱中症対策しながら、できることを精一杯

梅雨前線（3年生のみなさん、記号がかけますか？）がしばらく南に停滞し梅雨寒が続いていましたが、先週末から急に気温が上がり、県内に熱中症警報が発令されました。この夏も熱中症対策をした上で新型コロナ対策を続けていきます。暑くてマスクを外した時は距離をとってしゃべらない、タオルや飲み物は自分専用などです。

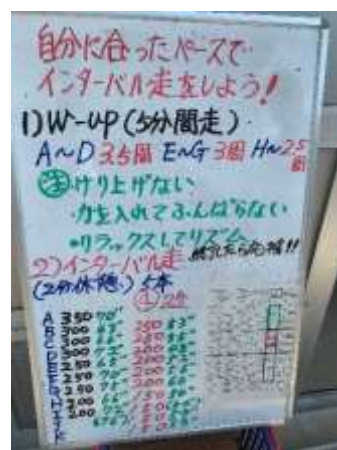
気温の上がった先週の木曜日や金曜日には、熱中症気味で保健室で休んでいる生徒がありましたが、その多くが水分補給用の水筒を持参していませんでした。水道の水を飲めば水分は補給できますが、汗で失われた塩分の補給も考えておく必要があります。パンと牛乳だけの朝食では、塩分補給の点では心配です。自分の食事を点検してみてください。

授業でも熱中症対策をとっています。体育では外での活動時間を短くし、活動中はマスクなし、水分補給休憩をとり、半袖・短パンで活動するよう指導しています。体質上直射日光で健康被害の出る生徒には配慮しています。

先週末の3年生の体育では、長距離走の学習の中で、自分に合ったペースを大切にして、頑張りすぎないリラックスした走りに取り組みました。

もともと目標タイムや距離については、昨年度の新体力テストでのシャトルランのデータを参考に各自の実態に合わせて設定し、当日の体調等により自分で目標を変更しながら取り組んでいるのですが、この日は特に「体力を温存できる走り方」を学びました。

この夏に限らず将来も、環境や自分自身の実態に応じて適切に体力の増進や維持に取り組める力を身につけてくれることを願っています。



きっと持ち主がいるのでしょうか・・・

本校では、校内やスクールバスの中で見つかった落とし物について、一時的に職員室で預かって、落とし主が申し出たら返すようにしています。中には職員室に探しに来たけど落とし物がみつからず、悲しそうに帰っていった生徒もあります。

最近、落とし主の現れない物がたまってきました。消しゴムやシャープペンシルなどの筆記用具やタオル、水筒、そして学業のお守りまであります。特に自転車のカギなどは、落とし主本人は困っているのではないのでしょうか。この他、実は安全タスキの落とし物も多いのですが、大抵名前が書いてあるので本人に返してあげることができます。

それぞれ一度はお世話になった物たちです。どうか最後まで使い切って、不要になったり壊れたりしたら、お礼を言って処分してほしいと思います。

心当たりのある人は職員室に来て確認してください。

